

高流動非分離性 CB(セメントベントナイト)モルタル

FLOW-TAC2工法

●概 要

FLOW-TAC2工法は、高い流動性と人力掘削が可能な低強度を併せ持つ中詰め材充填工法で、ガス管工事で要求される通気性(0.01MPaでの通気性)を有し、低強度(0.3N/mm²程度)で容易に再掘削できます。

本充填材は、特殊流動化剤であるフロータックエイド(FTA)と特殊ベントナイトであるフロータックベント(FTB)の使用により、高流動性と非分離性を備え、混練から7時間後にもフロー値400mm以上と高い流動性を確保できます。

FLOW-TAC2 充填材 1m³ 当たり配合 (比重 1.18)

品 名	A 液(500L)			B 液(500L)	
	硬化材	特殊 流動化剤	調整水	特殊 ベントナイト	調整水
	BB	FTA	W ₁	FTB	W ₂
数 量	235 kg	2 kg	422 L	30 kg	488 L

- 1) 特殊ベントナイト フロータックベント(FTB)
高膨潤度で粘性の経時変化の無いタイプ
- 2) 特殊流動化剤 フロータックエイド(FTA)
リグニンスルホン酸塩系粉末
アルミニウム粉末

●お客様のメリット

- 長時間の流動性により、セルフレベリング性が高く、充填性が確保できます。
- 同上の流動性により、長距離圧送が可能です。
- 発現強度は0.3N/mm²程度(N値15～30程度の洪積粘土相当)と、容易に再掘削できます。
- 0.01MPaでの通気性がある高通気性を有するため、ガス漏れの早期検知が可能です。
- 硬化温度はほぼ混練時の気温程度のため、ガス管塗覆装への悪影響がありません。
- 上記を含めた大阪ガス(株)様指定各種性能をすべて満足しており、安心してご使用いただけます。

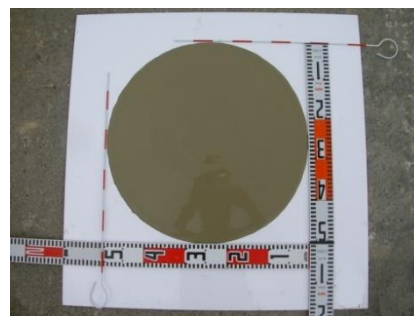
●特 徴

- 1) FLOW-TAC2 充填材は、混練から7時間経過後も400mm以上の流動性を有し、高い充填性、長距離圧送性を有しています。

●各種品質管理



マッドバランスによる比重



シリンダー法によるフロー値



一軸圧縮試験機による圧縮強度

●CB モルタル規格値例とFLOW-TAC2工法試験値例

試験項目		規格値		FLOW-TAC2工法 試験値例	可否
中詰め材 の品質	液比重試験	1.17～1.21		1.18	合格
	中詰め材 強度試験	0.2～0.5N/mm ²		max0.449N/mm ² (56 日強度)	合格
	中詰め ph 確認試験	7.0～12.5		12.0	合格
	ガス発生量 確認試験	CO H ₂ H ₂ S CH ₄	5ml/m ³ 以下	0.4 ml/m ³ 2.1 ml/m ³ 0 ml/m ³ 0.2 ml/m ³	合格

●施工実績

施工年	施工者	工事名	施工場所	シールド 外径(mm)	延長 (m)	備考
2012	鹿島建設(株)	姫路・岡山ライン非開削工事	姫路～岡山	2,280	最大 3,594	山岳トンネル 共
2015	(株)熊谷組	相生ライン山岳トンネル工事(一式) 日の浦トンネル	相生市	-	1,240	山岳トンネル
2019	(株)熊谷組	姫路東西連絡管シールド工事	姫路市	2,270	1,288 +2,909	シールド